

高齢者虐待事情聴取

参考資料3

調査日：平成 年 月 日

担当者名：

氏名	年齢	歳	性別	男・女
施設・事業所名				
施設長（管理者）氏名				
就任年月日				
虐待防止に対する施設長の意識	施設長（管理者）の虐待防止に対する意識を確認するとともに、職員に対する指導方針等を確認する			
虐待防止に対する職員の意識	職員の虐待防止に対する意識や施設長（管理者）の指導に対する受けとめ等を確認する			
虐待防止の取組	虐待防止や身体拘束に関する会議や研修の実施状況を確認し、職員への周知の状況等を確認する			
苦情や事故等発生状況及び対応	過去の苦情対応や事故・ヒヤリハット等の報告体制や対応状況を確認する			
過去の虐待発生状況及び対応	過去の虐待発生の有無を確認し、虐待の事実があった場合は、具体的な把握方法とその対応について確認する。また、過去に、本人や家族から、担当職員の変更を申し出された事例はなかったか確認する			
再発防止の取り組み	虐待防止に向けて、介護技術や認知症への理解を深めるための職員研修を実施しているか確認する			
サービスの提供状況の確認	<p>高齢者の日課、サービスの提供の状況や内容、その時の記録を介護日誌、看護日誌等で確認する ※その内容から虐待が行われたと思われる日時やサービスを提供していた職員の特定（推定）が可能になる場合がある</p> <p>介護記録・アセスメント記録・サービス担当者記録・サービス計画書等（日誌）</p> <p>看護記録（日誌）</p>			

<p>虐待を行なった疑いのある職員の勤務状況</p>	<p>採用年月日</p> <p>最近の勤務状況（欠勤は多くないか、勤務状況は良好か等）や性格、生活状況、同僚との人間関係、虐待の被害にあった高齢者の性格も含め当該職員との人間関係などを確認する（勤務表、研修受講記録等）</p>
<p>通報の事実確認</p>	<p>虐待（疑いを含む）の事実確認の状況</p> <hr/> <p>虐待（疑いを含む）の状況に関する施設長からの説明</p>
<p>施設職員の勤務体制</p>	<p>①虐待があったと思われる日の職員の勤務体制から、過度な勤務状況や問題はなかったか等確認する ②月間勤務表等</p>
<p>医療状況</p>	<p>医師・看護師から医療の状況や、どのような場合に外部受診することとしているか基準を確認する</p>
<p>金銭・資産管理の状況</p>	<p>利用者の金銭及び資産管理者、管理方法、定期的に家族に残高を示しているか等確認する</p> <hr/> <p>金銭管理の状況</p> <hr/> <p>資産管理の状況</p>
<p>その他の特記事項</p>	<p>施設・事業所内の状況（職員の数や言葉遣い、環境整備等）</p>

参考：「千葉県高齢者虐待対応マニュアル」（千葉県健康福祉部）